

羊毛クラフトキット「ファジーズ」 作り方に関するQ&A（基本編）

Q. どうして固まるの？

A. ウールに石けん水をなじませてから熱をくわえることによって、ウールのキューティクルが収縮し、絡み合うことで型通りに成型されます。

Q. どのような設備が必要ですか？

A. 洗濯機と温風乾燥機能のついている乾燥機が必要です。（※1）

Q. どのような設定で洗濯機を回せばいいですか？

A. 通常の洗濯コース、もしくはしっかりと洗うコースを選んでください。
洗濯にかける際は、必ず洗濯用のネットに入れてください。（※2）

Q. どのような設定で乾燥機を回せばいいですか？

A. 通常の乾燥コースを選んでください。温度設定がある場合は60℃程度に設定してください。
乾燥にかける際は、必ず洗濯用のネットに入れてください。（※2）

Q. どんなウールでも使用できますか？

A. セットに含まれるウールをご使用ください。

Q. 型は捨ててもいいですか？

A. 完成したぬいぐるみが汚れた際、洗濯するのに使えますので、保管をしてください。

Q. 型を何度もくり返し使うことはできますか？

A. 1回の使用により型が変形しますので、推奨しておりません。

Q. 一緒に服を洗濯しても大丈夫ですか？

A. 色落ちの可能性があります。他の衣類と一緒に洗濯する場合は、色の濃いものと一緒に洗うなど、色落ちによる色移りには十分ご注意ください。（※2）

Q. 制作工程で使うお湯の温度はどれくらいですか？

A. ペットボトルに入れる石けん水の温度は約40～50℃、バケツにためるお湯の温度は約50℃のものを用意してください。
お子様がやけどをしないよう、バケツにファジーズを浸たす工程は必ず大人の方が行うようにしてください。

Q. ペットボトルに入れるお湯の量はどれくらいですか？

A. 500mlのペットボトルがいっぱいになる量をお使いください。また、お湯が冷めてきた場合は、再度お湯と洗剤を継ぎ足すようにしてください。

※1 洗濯機・乾燥機の機種によって、仕上がり具合が異なる場合がございます。

※2 推奨の作り方以外で起きた、洗濯機や乾燥機の故障・破損および洗濯物への色写りなどの保証はいたしかねますので、ご了承ください。

あそびと教育



ボーネルンド

羊毛クラフトキット「ファジーズ」 作り方に関するQ&A（作り方のコツ編）



■ウールを詰める時のコツ

Point1 小さなかたまりに分けて少しずつ

ウール同士が絡み合うよう、左の図くらいのかたまりに分けて丁寧に敷き詰めていきましょう。

Point2 前面と背面で使うウールを分けておく

はじめにたくさんウールを使ってしまうと、背面になってから使えるウールが少なくなります。ウールを入れ始める前に、大きなかたまりを2つに分けておき、体の前面と背面部分で使う量が均等になるように準備しましょう。

Point3 石けん水はたっぷり

ウールにかける石けん水は、型からしたたり落ちるくらいにたっぷりとかけましょう。
※石けん水が飛び散るおそれがありますので、作業をする際は周りにご注意ください。

Point4 空気を抜くように表面を平らになでつける

表面が平らになるよう指の腹でなでつけて、ウール同士をしっかりと絡めてください。
空気を抜くようにしっかりと押さえるようにしましょう。

※洗濯・乾燥後、仕上がり具合が弱い場合は、全体に温かい石けん水をまんべんなくスプレーしたあと、ウールを指でなでつけながら絡め合わせ、洗濯、脱水、乾燥の手順をくりかえします。

■こうならないようにコツを覚えよう！

① おなかや模様がめくれちゃう…

ウール同士がうまく絡み合っていないと、洗濯・乾燥機にかけた後でもウールがめくれちゃいます。大きなかたまりで詰めずに、上記のコツのように小さなかたまりに石けん水をたっぷりとし、しっかりと指でなでつけながら詰めましょう。



② 腕や脚がブラブラして取れそう…

関節の部分は、型の形も細くなっているため、頭やおなかの部分に比べて華奢になりがちです。耳・首・腕・脚などのつなぎ目には、たっぷりとうールを使い、しっかりと指でなでつけてウール同士を絡め合わせながら詰めましょう。

③ 鼻や目が取れてしまいました…

目や鼻のワッシャーがきちんとはまっていないと、洗濯・乾燥機をかけている時に、はずれてしまう場合があります。ワッシャーをつけた時に、きちんとはまっているかを確認してから次のステップに進んでください。

※ワッシャーが外れて洗濯機等を傷つけないよう、必ず洗濯ネットに入れてください。



④ 色がにじんでしまいました…

洗剤が残った状態で乾燥機にかけてしまうと、ウールの色がにじみ出て、他の色に移ってしまう場合があります。きちんと洗剤を洗い流すことが大切ですので、洗濯機→乾燥機の順番でかけるようにしてください。

あそびと教育



ボーネルンド